



広報 常陸大宮

2017
4
No.151



主な内容

- P2～3 常陸大宮大賞が決定
- P4～5 特集 泉坂下遺跡
- P6～7 市総合計画を策定
- P8～14 平成29年度当初予算
- P17～20 まちのできごと



泉坂下遺跡出土の人面付土器などが国重要文化財に指定へ（関連記事 P4～5）



常陸大宮大賞決定

平成28年度、本市の知名度・イメージを向上させ、「元気なまち常陸大宮づくり」につながる取り組みを行っている個人・企業・団体を表彰する「常陸大宮大賞」を創設し、3月24日、授賞式が行われました。

受賞者は、本市が誕生した平成16年10月から平成28年12月までに、各分野で特筆すべき功績を上げた方や地域のために精力的に活動している方、また市の事業推進に大きく影響を与えた方など27組です。授賞式には24組が出席し、市長から西の内紙で作られた賞状と市産材のケヤキに奥久慈漆が塗られた記念のカップが手渡されました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。



～受賞者代表あいさつ～

ピジョン株式会社 仲田取締役最高顧問

本日は、名誉ある第1回の大賞をいただき、本当に心から感謝申し上げます。

今回の受賞は、これが終着駅ではなくもっと努力を重ねて欲しいという励ましであると解釈しています。「あなたが生まれたとき、周りの人は笑って、あなたは泣いていたでしょう。だからあなたが死ぬときは、あなたが笑って周りの人が泣くような人生をおくりなさい」というアメリカインディアンの言葉があります。私は、喜んで皆さんに泣いていただけるような人生を送りたいという気持ちを持ち続け、常陸大宮市のため地域の皆さんのため、努力を重ねていきたいと思っています。



吉田菜見さん(大館市との交流のきっかけ)

私がこの地を訪れるのは小学校4年生だった20年前以来、今日が2度目です。



また訪れることを楽しみにしていましたが、この日が近づくにつれて「大変な賞をいただけてしまった」と、今はとても緊張しています。小学校時代の研究は、たくさんの皆さんに助けていただいたおかげだと思っています。私の研究が交流のきっかけと言われますが、交流が始まったのは、皆さんが心から繋がりたいと思ってくださったからだと思います。これからも常陸大宮市と大館市の交流のため、お役に立てることがあれば積極的にお手伝いしたいと思います。

大賞受賞者一覧

(順不同・敬称略)

	受賞者(団体)	主な功績
1	星加 夢輝	平成23年ステゴロフォドン発見(平成28年茨城の石指定)
2	西塩子の回り舞台保存会	平成18年サントリー賞、いばらきイメージアップ奨励賞 平成20年第1回ティファニー伝統文化振興賞
3	徳増 光樹	平成27年第34回全国児童画コンクール文部科学大臣賞
4	富山 明峰	平成26年全国きりえ展奨励賞 西の内紙PR
5	川上 日出吉	平成16年全国印章技術大競技会経済産業大臣賞 平成18年第54回大印展文部科学大臣賞
6	岡田 翔	平成24年第33回全国障害者技能競技大会縫製部門金賞
7	佐藤 和男	平成24年第34回・平成25年第35回全日本高齢者武道大会剣道個人戦3位、平成28年第29回全国健康福祉祭ながさき大会ねんりんピック長崎剣道交流大会団体戦3位
8	木村 利治	2016日本スポーツマスターズ秋田大会ゴルフ競技男子団体戦1位タイ・個人戦2位タイ
9	中島 公平	平成26年第65回全国高校駅伝大会茨城県勢63年ぶり区間賞
10	生田目 翼	平成27年第64回全日本大学野球選手権大会準優勝
11	山崎 光	平成22年第10回全国障害者スポーツ大会(ゆめ半島千葉国体) 陸上競技50m優勝・スラローム優勝
12	関 和子	平成23年第11回全国障害者スポーツ大会(おいでませ山口国体) 陸上競技50m優勝・立ち幅跳び3位
13	木村 奈津美	平成27年第15回全国障害者スポーツ大会(紀の国わかやま大会) 卓球3位
14	NPO法人あきない組	平成26年常陸大宮ミニ四駆大作戦 ギネス認定
15	ウダーベ音楽祭実行委員会	2016グッドデザイン賞グッドデザイン・ベスト100選定
16	木村 重雄	平成16年第43回農林水産祭参加・全国林業経営推奨行事 農林水産大臣賞(しいたけ生産)
17	関 博司・幾代	平成18年第39回全農乾椎茸品評会 農林水産大臣賞
18	桑名 輝美	平成21年第42回全農乾椎茸品評会・平成22年第43回全農乾椎茸品評会 農林水産大臣賞
19	河西 和文	平成20年いばらき森林感謝祭 全国しいたけ管理経営コンクール 農林水産大臣賞
20	有限会社瑞穂農場	平成27年度全国肉用牛枝肉共励会 最優秀賞
21	美和木材協同組合	平成27年第54回全国林業経営推奨行事「林業の振興と発展に寄与」 農林水産大臣賞
22	尺丈山「百樹の森」森づくりボランティア協議会	平成21年第33回全国育樹活動コンクール 農林水産大臣賞 平成23年緑化推進運動功労者 内閣総理大臣賞
23	平島 則子	平成28年内閣府特命担当大臣表彰
24	ビジョン株式会社	「赤ちゃん誕生記念育樹キャンペーン」植樹
25	吉田 菜見	常陸大宮市と大館市との交流の礎
26	茨城県北ジオパーク・ジオネット常陸大宮	市の文化・歴史・産業・地質・地層などを市内外に紹介する「学ぶツアー」「ジオツアー」を通じた常陸大宮市のPR
27	常陸大宮市国際交流協会	平成25年第27回茨城県国際化推進奨励賞 市の国際化の推進



いずみもゆく

～泉坂下遺跡出土品が常陸大宮市初の重要文化財指定へ～

平成 29 年 3 月 10 日、文化審議会（馬渕明子会長）から、泉坂下遺跡から出土した人面付壺形土器などを国重要文化財に指定するよう、松野博一文部科学大臣あての答申が行われました。これによって、泉坂下遺跡出土品が正式な手続きを経た後、重要文化財に指定される見通しとなりました。

○何が指定されるの？

泉坂下遺跡は、弥生時代（約 2,200 年前）の再葬墓※です。平成 18 年の調査で、国内最大の人面付土器が発見されたことで全国的に有名になりました。これを受けて、市教育委員会では遺跡の範囲確認などを目的とした発掘調査を平成 24 ～ 27 年度に行いました。このたび答申を受けたのは、これらの調査で出土した土器等です。

※再葬墓とは、死者を一旦埋葬するなどして骨にした後に取り出し、その骨を再び壺に入れて埋葬するお墓で、主に弥生時代の東日本で行われていたものです。指定された土器は、骨を納めるのに使われていたものです。

指定名称 いばらきけんいずみさかした いせきしつどひん 茨城県泉坂下遺跡出土品
(内 訳) じんめんつきつぽがた ど き てん 人面付壺形土器 1 点
つぽがた ど き てん 壺形土器 53 点
かめがた ど き ざんけつ てん 甕形土器残欠 2 点
かつせきたま てん 滑石玉 5 点



▲人面付壺型土器

○重要文化財とは？

文化財は、日本の長い歴史の中で生まれ、はぐくまれ、守り伝えられてきた貴重な国民的財産です。日本では、特に重要なものを重要文化財（その中でさらに重要なものが国宝）、史跡、名勝、天然記念物等に区分して指定を行い、文化財の保存を図っています。本市にはこれまで国の指定する文化財はありませんでしたが、今回の答申によって、ついに**本市第 1 号の国指定文化財が誕生**します。

これらの出土品が指定されるのは、重要文化財という区分のうち、美術工芸品（考古資料）という種別です。これまで国宝・重要文化財に指定されたものは、13,000 件以上あります。うち茨城県にあるのが 73 件、その中考古資料はわずか 3 件です。泉坂下遺跡出土品は、考古資料として**県内 4 件目の重要文化財指定**ということになります。

重要文化財指定を受けるということは、泉坂下遺跡出土品が、日本の歴史文化を語るうえで特に重要と認められたということであり、ひいては**本市の文化的土壌を全国に知らしめること**でもあります。郷育立市を掲げる本市にとって、これは大きな一歩と言えます。

（参考） 国宝・重要文化財の件数

	国宝・重要文化財				
	美術工芸品			建造物	計
	考古資料	その他	計		
県	3	38	41	32	73
全国	626	10,028	10,654	2,456	13,110

（平成 28 年 12 月 1 日現在）

○泉坂下遺跡のココがすごい！

そもそも再埋葬の遺跡は、その可能性のある遺跡を含め全国で約140遺跡しか知られておらず、そのため調査研究も進んでいません。泉坂下遺跡から出土した土器等は、全国的にも数少ない資料です。中でも人面付壺形土器はさらに少なく、これまで**14の再埋葬遺跡から17個体の出土例**しかありません。

泉坂下遺跡の人面付壺形土器は、とても残りが良く、また高さ77.7cmとこれまで知られている人面付壺形土器の中で最大です。特にその人面部は立体的に作り出され、写実的な表現がされている、美術的にも優れた逸品です。加えて、発掘調査時に再埋葬の中から出土していて、出土状況が明確である点も、学術的に高い価値があります。

こういった点から、泉坂下遺跡出土品は全国的に高い評価を受け、今回の答申に至ったのです。

○答申を受けて常陸大宮市では

3月10日の文化審議会答申を受けて、市役所のロビーで同日17時から、三次市長と市議会高村議長による記念懸垂幕掲示のセレモニーが行われました。（表紙写真）

また広報常陸大宮では、本市初となる号外を発行して速報で伝えました。この号外は、道の駅常陸大宮かわプラザやJR常陸大宮駅前などで配られました。



▲ 道の駅常陸大宮で号外配布
久慈川原本家にご協力いただきました

○関係者の喜びの声

平成18年に調査を行い、人面付壺形土器を発見した鈴木素行氏^{すずきもとゆき}からコメントをいただきました。

「泉坂下遺跡の価値が全国的に認められたということで、非常に喜ばしいことだ。

しかし、さらに上を狙える素材であるため、今回はあくまで通過点であろう。今後の常陸大宮市の進展と『いずみ』のますますの活躍に期待したい」



○関連展示を行っています

今回指定された泉坂下遺跡出土品の一部は、東京国立博物館（東京都台東区）で4月18日～5月7日（予定）まで展示されます。**市歴史民俗資料館大宮館では、6月頃から展示**される予定です。

なお、現在市歴史民俗資料館大宮館では、展示コーナーを設置し、泉坂下遺跡の関連資料の展示を行っています。人面付壺形土器（レプリカ）との記念撮影もできますので、ぜひご来場ください。



▲ いずみちゃんと記念撮影

また道の駅常陸大宮かわプラザにも関連資料の一部を展示しています。ぜひご覧ください。

■問い合わせ■

文化スポーツ課 文化スポーツグループ

☎ 52-1111（内線343）

新たな常陸大宮市総合計画による まちづくりがスタートします

～将来像「人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち」の実現へ～

本市では、市の持続的な発展を目指し、長期的な視点に立ったまちづくりの指針となる、新たな「常陸大宮市総合計画」を策定しました。総合計画は市政を運営する指針となり、様々な計画や分野別の事業を進めるうえで、最上位の計画・指針となるものです。新たな総合計画の概要についてお知らせします。

【計画の策定にあたって】

新たな総合計画の策定にあたっては、常陸大宮市総合計画審議会（会長：馬渡 剛茨城大学教授、ほか 25 人）に諮問し、審議会では総合計画（案）について、慎重に調査・審議を重ねました。その結果、平成 29 年 1 月 27 日に下記の要望等を添えて市長へ答申されました。

＜計画の推進にあたっての要望・留意事項＞

- ・審議過程における委員からの意見の尊重
- ・市民等への積極的な情報提供による協働のまちづくりの推進
- ・人口減少に対応した施策及び全市的な地域振興策の展開
- ・事業の効果検証、継続的な評価や改善による計画の適切な進行管理



▲ 答申書を手渡す武藤副会長（左）

【総合計画とは】

総合計画は、市が長期的な展望のもと進むべきまちづくりの方向を見定め、それに向かって取り組んでいくための指針です。それらを明確にすることで、その実現に向け市民の皆さんと目標を共有し、共に取り組むための計画です。また行政運営の指針となり、分野別のまちづくりを進めるうえで最上位の指針としての役割を果たします。

【総合計画の構成】

総合計画は、「基本構想【ひたちおおみや未来創造ビジョン】」と「基本計画【ひたちおおみや未来創造アクションプラン】」で構成されています。さらに、総合計画で定めた施策を実現するための具体的な事業の中から、重点的に取り組む事業を取りまとめた「重点事業計画」を策定します。

●基本構想【ひたちおおみや未来創造ビジョン】

概ね 2050 年（平成 62 年）頃を見据えた長期的な視点に立ったまちづくりのビジョンを示すものです。

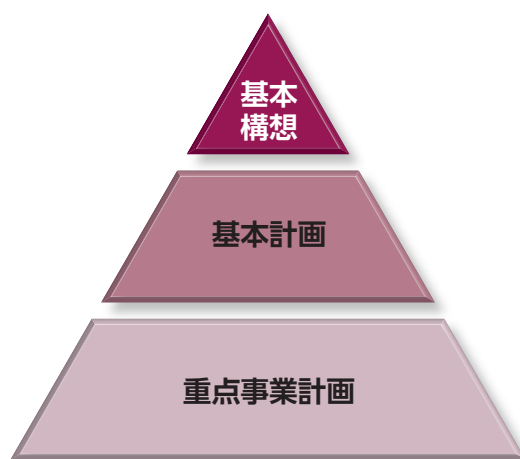
目指すべき市の将来像や、まちづくりの基本的な理念などを掲げます。

●基本計画【ひたちおおみや未来創造アクションプラン】

基本構想に掲げる将来像の実現に向けて、市が推進すべき個別施策の体系を具体的に定めたものです。

また重点的・優先的に取り組む施策等について、施策の枠組を超え横断的かつ総合的に進めることにより、相乗的な効果を発揮させ、それが期待できるものを位置付けた「政策プロジェクト」を設定します。

計画期間は平成 29 年度から平成 33 年度までの 5 年間で



【総合計画の内容】

◆計画策定の背景（全国や本市を取り巻く時代の潮流と課題）

- ①人口減少と少子高齢化の進行 ②子育て支援、教育環境の充実
- ③地域産業の活性化、雇用の創出 ④安全・安心を求める意識の高まり
- ⑤環境問題の深刻化 ⑥協働のまちづくりと地方分権の進展
- ⑦社会インフラなどの老朽化 ⑧情報通信技術（ICT）等の進展
- ⑨国際化への対応、東京オリンピック・パラリンピック及び茨城国体の開催



◆人口の見通し

常陸大宮市人口ビジョン（平成 27 年 10 月策定）では、2050 年（平成 62 年）頃の本市の人口は、おおむね 26,000 人となる見通しです。

◆まちづくりの方向性と基本理念〔基本構想〕

2050 年（平成 62 年）頃を見据えたまちづくりを目指します。

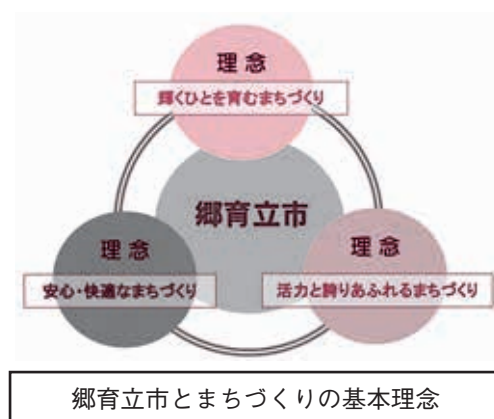
市が宣言した「郷育立市」の考えを踏まえ、3つの基本理念により市ならではのまちづくりを進めます。

○郷育立市の考え方

- ・「人づくり」は「まちづくり」
- ・故郷を「伝える」「つなぐ」「つくる」

○まちづくりの基本理念

- ・輝くひとを育むまちづくり
- ・安心・快適なまちづくり
- ・活力と誇りあふれるまちづくり



◆市の将来像（本市が目指す将来の姿）〔基本構想〕

一人ひとりが自分らしく輝き、誰もが安心して快適に暮らせ、いつまでも活力にあふれ、誇りを持ち続けることができるまちを目指していきます。

～人が輝き 安心・快適で 活力と誇りあふれるまち～

◆施策の大綱（基本理念に沿って推進する分野別の施策の枠組み）〔基本構想〕

1. 未来を拓き、自分らしく輝くひとを育むまち（子ども子育て・教育・生涯学習）
2. だれもが安心して暮らせるまち（医療・福祉・防災）
3. 自然と調和した快適で安全なまち（土地利用・社会基盤・環境・安全対策）
4. みんなでつくる協働のまち（自治・まちづくり）
5. 魅力ある資源を生かした活力と誇りあふれるまち（産業・観光）

◆政策プロジェクト〔基本計画〕

重点的・優先的に取り組む施策等で、分野を横断的・総合的に進めすることにより相乗的な効果を発揮し、その効果が期待できる取り組みです。

5つのプロジェクトを位置づけ、今後5年間に重点的・優先的に取り組みを推進します。

- ★プロジェクトⅠ 常陸大宮を支える「ひとづくり」プロジェクト
- ★プロジェクトⅡ 地域の元気創造「まち（拠点）づくり」プロジェクト
- ★プロジェクトⅢ 暮らしの安全・安心プロジェクト
- ★プロジェクトⅣ 活力の創出「しごと・ものづくり」プロジェクト
- ★プロジェクトⅤ 戦略的魅力発信プロジェクト

■問い合わせ■ 企画政策課 企画政策グループ ☎ 52-1111（内線 310）

平成29年度 一般会計当初予算 222億8千万円

平成29年度の一般会計当初予算は222億8千万円で、前年度より2.8%減となりました。

歳入では、固定資産税の伸びを見込み市税が増となる一方で、地方交付税が合併算定替特例措置の通減により減額となりました。また各種事業を実施するため、財政調整基金からの繰入金が増額となりました。歳出では、財政健全化に努めながら、市総合計画や市創生総合戦略の推進と市勢発展に配慮し、引き続き福祉の充実、安心・安全の確保、教育・文化の振興等につながるよう予算編成を行いました。

その他では、特別会計合計で1.2%増の129億4,300万円、上水道事業会計で12.5%増の21億726万9千円となりました。全会計予算の総額は、前年度より0.7%減の373億3,026万9千円となりました。

平成29年度 会計別予算額

(単位：千円、%)

会 計 名	平成29年度	平成28年度	増減額	増減率
一 般 会 計	22,280,000	22,920,000	△ 640,000	△ 2.8
国民健康保険事業勘定	5,925,000	5,867,000	58,000	1.0
特別会計 診療施設勘定	183,000	196,000	△ 13,000	△ 6.6
公共下水道事業特別会計	670,000	704,000	△ 34,000	△ 4.8
公営墓地特別会計	11,000	9,500	1,500	15.8
農業集落排水事業特別会計	556,000	534,000	22,000	4.1
介護保険特別会計	5,029,000	4,875,000	154,000	3.2
宅地造成事業特別会計	11,200	22,400	△ 11,200	△ 50.0
戸別浄化槽整備事業特別会計	45,800	45,600	200	0.4
温泉事業特別会計	55,400	86,000	△ 30,600	△ 35.6
後期高齢者医療特別会計	456,000	451,000	5,000	1.1
那珂地方公平委員会特別会計	600	773	△ 173	△ 22.4
上水道事業会計 収益的支出	1,317,903	1,318,381	△ 478	0.0
事業会計 資本的支出	789,366	554,434	234,932	42.4
合 計	37,330,269	37,584,088	△ 253,819	△ 0.7

一般会計

市民1人
あたりの予算

512,573 円
(519,528 円)

1世帯
あたりの予算

1,263,683 円
(1,301,090 円)

○平成29年1月1日現在住基人口
43,467 人

○平成29年1月1日現在世帯数
17,631 世帯

() 内は前年度の金額

今年度は、第二中学校改築工事の完了などにより、市民1人あたり、1世帯あたりの予算額が前年度より下がっています。

一般会計【歳入】

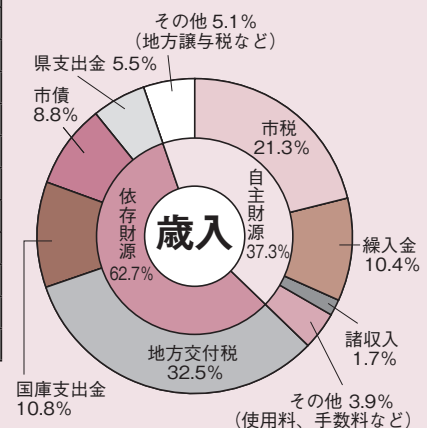
一般会計歳入予算財源別内訳

(単位：千円)

科 目	平成29年度	平成28年度	増減額
自主財源			
市 税	4,735,781	4,633,968	101,813
繰 入 金	2,329,009	1,475,185	853,824
諸 収 入	373,087	387,137	△ 14,050
そ の 他 ※ 1	890,046	936,018	△ 45,972
計	8,327,923	7,432,308	895,615
依存財源			
地 方 交 付 税	7,232,350	7,480,000	△ 247,650
国 庫 支 出 金	2,404,528	2,807,888	△ 403,360
市 債	1,969,800	2,602,800	△ 633,000
県 支 出 金	1,231,383	1,390,451	△ 159,068
そ の 他 ※ 2	1,114,016	1,206,553	△ 92,537
計	13,952,077	15,487,692	△ 1,535,615

※ 1 分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰越金

※ 2 地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

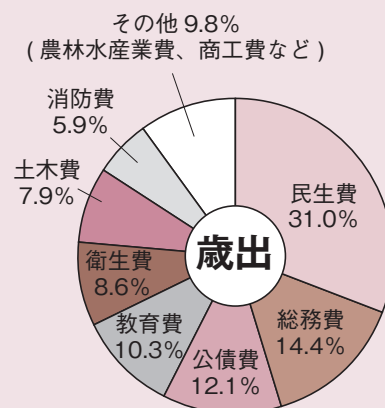


一般会計【歳出】

一般会計歳出予算科目別内訳

(単位：千円)

科 目	平成 29 年度 予算額	平成 28 年度 予算額	増減額
1. 議 会 費	219,215	212,931	6,284
2. 総 務 費	3,209,260	2,561,794	647,466
3. 民 生 費	6,915,710	6,631,012	284,698
4. 衛 生 費	1,917,102	1,900,126	16,976
5. 労 働 費	9,730	9,387	343
6. 農 林 水 産 業 費	1,257,820	1,349,315	△ 91,495
7. 商 工 費	454,022	474,782	△ 20,760
8. 土 木 費	1,756,651	2,269,860	△ 513,209
9. 消 防 費	1,318,888	1,058,826	260,062
10. 教 育 費	2,287,921	3,729,259	△ 1,441,338
11. 災 害 復 旧 費	1	1	0
12. 公 債 費	2,688,552	2,677,600	10,952
13. 諸 支 出 金	225,128	25,107	200,021
14. 予 備 費	20,000	20,000	0
合 計	22,280,000	22,920,000	△ 640,000



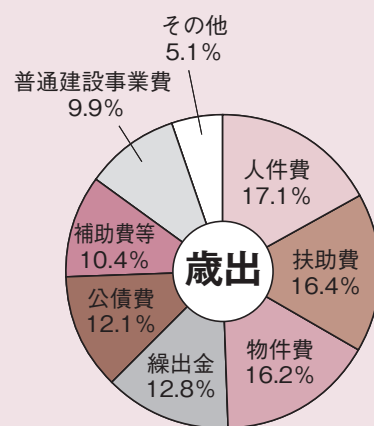
【主な増減】

- ・ 総務費は、地域の特性を生かした魅力と活力ある元気なふるさとづくりや、地域をつなぎ安心して暮らし続けられる拠点づくりの財源として創設する地域創生基金への積立金などにより増額となっています。
- ・ 民生費は、臨時福祉給付金や障害者自立支援事業費の増などにより増額となっています。
- ・ 農林水産業費は、三美地区における県営土地改良事業での遺跡調査が終了したことなどから減額となっています。
- ・ 土木費は、橋梁耐震化事業費の減や道路台帳統合の終了などにより減額となっています。
- ・ 消防費は、昨年度から実施している防災行政無線デジタル化整備事業費の増などにより増額となっています。
- ・ 教育費は、第二中学校整備事業での校舎改築工事及び屋内運動場改築工事の完了などにより減額となっています。
- ・ 諸支出金は、都市施設等整備事業基金積立金の増により増額となっています。

一般会計歳出予算性質別内訳

(単位：千円)

区 分	平成 29 年度 予算額	平成 28 年度 予算額	増減額
1. 人 件 費	3,820,855	3,966,837	△ 145,982
2. 物 件 費	3,609,580	3,788,047	△ 178,467
3. 維持補修費	104,295	105,288	△ 993
4. 扶 助 費	3,644,189	3,432,793	211,396
5. 補 助 費 等	2,319,921	2,336,320	△ 16,399
6. 普通建設事業費	2,203,079	3,660,100	△ 1,457,021
7. 災害復旧事業費	1	1	0
8. 公 債 費	2,688,552	2,677,600	10,952
9. 積 立 金	971,763	73,067	898,696
10. 投資及び出資金	1,200	400	800
11. 貸 付 金	41,036	40,036	1,000
12. 繰 出 金	2,855,529	2,819,511	36,018
13. 予 備 費	20,000	20,000	0
合 計	22,280,000	22,920,000	△ 640,000



【主な増減】

- ・ 人件費は、職員数削減等により減額となっています。
- ・ 物件費は、道路台帳統合委託料や三美地区における県営土地改良事業での遺跡調査委託料などの減により減額となっています。
- ・ 扶助費は、臨時福祉給付金や障害者自立支援事業費の増などにより増額となっています。
- ・ 普通建設事業費は、第二中学校整備事業費や橋梁耐震化事業費の減などにより減額となっています。
- ・ 積立金は、地域創生基金積立金及び都市施設等整備事業基金積立金の増により増額となっています。

一般会計【歳出】

【市民1人あたりの予算】

() 内は前年度の金額

借入金返済に
61,853 円 (60,693 円)



戸籍管理・税金の徴収や選挙などに
73,832 円 (58,068 円)

学校・公民館や図書館などに
52,636 円 (84,531 円)



高齢者や児童の福祉などに
159,103 円 (150,305 円)

消防・救急活動などに
30,342 円 (24,001 円)



ごみ処理や病気の予防などに
44,105 円 (43,070 円)

道路・河川・公園の整備などに
40,413 円 (51,451 円)



農林水産業振興などに
28,937 円 (30,585 円)

その他（商工観光、労働、議会関連経費などに）
21,352 円 (16,824 円)

平成29年度 一般会計主要事業

【総務費】

・東京オリンピック・パラリンピック推進事業 11,781 千円

東京オリンピック・パラリンピックでのパラオ共和国選手団の事前キャンプ地を誘致することで、友好関係を築くほか、国際感覚の向上やスポーツ振興を図ります。

・地域創生まちづくり事業 4,977 千円

地域で豊かに生活し続けるため、市民と行政の協働により、地域の特性を生かした「元気なふるさとづくりビジョン（取組方針）」を策定し、地域振興策を推進します。

・地域創生基金費 700,000 千円

地域の特性を生かした魅力と活力ある元気なふるさとづくりや、地域をつなぎ安心して暮らし続けられる拠点づくりの財源として基金を創設します。

・地域公共交通維持活性化事業 30,053 千円

公共交通の現状・問題点、課題等を整理した地域公共交通網形成計画の策定と、県と連携して新路線バスの実証運行を行います。

・地域おこし協力隊事業 15,620 千円

地域おこし協力隊として4名を配置し地域活性化を図ります。

- ・地域情報の調査、発信担当
- ・移住コンシェルジュ
- ・農家民泊推進担当
- ・地区活性化担当

・フィルムコミッション事業 1,791 千円

舞台設定が県北地域となるNHK連続テレビ小説「ひよっこ」を活用し、市のイメージ・知名度アップを図ります。

・オカリーナの森管理運営事業 25,921 千円

オカリーナの森野外音楽堂のステージや客席を改修し、利便性を高め、交流拠点としての機能を強化します。



【総務費】

・高齢者運転免許証自主返納支援事業 1,989 千円

増加傾向にある高齢者の交通事故対策として、65 歳以上の高齢者で運転免許証を自主返納する方へ予約制乗合タクシー利用券等の支援を行います。

・同窓会支援事業補助金 1,200 千円

ふるさとへの帰属意識の向上などを目的に、市内の小中学校を卒業した方の同窓会に対し補助します。（対象は 30・40・50・60 歳になる年での開催）

・新婚家庭家賃助成事業 12,600 千円

市内の民間賃貸住宅に入居する新婚家庭を対象に家賃の一部を助成し、経済的負担の軽減を図り、市内定住を促進します。

・定住促進のための住宅取得奨励事業 45,000 千円

市内に住宅を建設・取得する子育て世帯等に対し、住宅取得奨励金を交付し、市内定住と活力あるまちづくりを推進します。

・証明書のコンビニ交付事業 5,654 千円

マイナンバーカードを利用し、住民票や税関係証明をコンビニで受け取ることができます。



【民生費】

・結婚祝い金 3,000 千円

結婚 1 周年を迎えた方に、商工会発行の商品券を贈ります。

・生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業 3,322 千円

生活困窮世帯の小・中学生を対象に、将来に希望を持ち、自信を持って世の中に羽ばたいていけるよう、安心して通うことのできる居場所の提供や学習支援を行います。

・後期高齢者医療人間ドック等健診費助成事業 1,313 千円

後期高齢者の健康の保持増進を図るため、人間ドック及び脳ドック健康診査の一部を助成します。

・医療福祉費（マル福制度） 297,938 千円

医療費を小児については中学校 3 年生まで、妊産婦は産婦人科及び産婦人科以外の診療まで助成し、負担軽減を図ります。

・出産祝金支給事業 10,660 千円

次代を担う子どもの誕生を祝福するとともに、健やかな成長を願い出産祝金を支給します。

・民間保育園施設整備事業 120,144 千円

児童福祉の向上を図るため、市内民間保育園の施設整備を補助します。

・病児保育事業 22,361 千円

病児及び病後児を専用スペースで預かる事業に対し補助します。



【衛生費】

・母子保健事業 37,418 千円

従来の出産までの妊婦健診に加え、出産後 1 か月及び生後 1 か月健診まで市が負担します。

・マタニティ、子育てタクシー事業 928 千円

出産や就学前の乳幼児健診などを受診する際のタクシー利用に對して助成します。

・不妊治療費助成事業 2,400 千円

夫婦が受ける不妊治療のうち、体外受精及び顕微授精の特定不妊治療に対して費用の一部を助成します。



【衛生費】

・常陸大宮済生会病院運営補助金及び医療機器等更新事業補助金 300,000 千円

県北西部地域の医療サービスの充実を図るため、二次救急医療を担う常陸大宮済生会病院に対し、運営費及び医療機器等更新事業を補助します。

・常陸大宮済生会病院医師確保等事業補助金 50,000 千円

常陸大宮済生会病院における医師の確保及び医師の負担軽減を図るため補助します。

・医師居住環境整備補助金 5,000 千円

市内の公的医療機関に、常勤として3年以上勤務予定の医師の住宅取得に対して補助します。

・地域医療を担う人材確保修学資金貸付金 20,000 千円

地域医療を担う人材の育成及び確保を図るため、医学を履修する学生に対し、修学に必要な資金を貸与します。

・骨髄移植ドナー助成事業 140 千円

骨髄又は末梢血管細胞の提供者に対し、入通院期間中の収入を補うため、経費の一部を助成します。



【農林水産業費】

・有害鳥獣捕獲事業 14,044 千円

有害鳥獣捕獲隊に捕獲を委託するほか、電気柵等の購入費への補助などを行い、イノシシ等による農作物の被害防止を図ります。

・地域ブランド・6次産業化推進事業 10,046 千円

特産品「常陸大宮さん」の販売促進のほか、引き続き地域ブランド化を推進します。

・山間急傾斜土地改良事業 68,864 千円

山間急傾斜地帯の農業生産基盤の整備を行い、営農の効率化と農業の振興を図ります。

・多面的機能支払推進事業 64,618 千円

農業者等による組織が取り組む水路の泥上げや、農道の路面維持等の保全活動に対して支援します。

・木造住宅建設助成金 14,400 千円

林業の振興と地域産業の育成を図るため、市産材を使用した住宅の建設に対して助成します。



【商工費】

・住宅リフォーム資金補助金 6,500 千円

緊急地域経済対策の一環として、市内建築業者による住宅のリフォーム工事に対して補助します。

・創業支援事業補助金 4,000 千円

創業支援セミナー修了生を対象に、市内で創業するための設備投資に対して支援します。

・道の駅出荷団体育成事業 5,800 千円

道の駅常陸大宮に農産物等を出荷する団体に対し、育成事業費補助及び施設・設備等整備事業費補助を行います。

・ひたマルシェ交流事業 5,357 千円

道の駅常陸大宮などを会場として、市内で生産された農作物をはじめ、特産品「常陸大宮さん」など幅広い商品を扱うイベントを開催します。

・御前山・那珂川観光強化事業 1,312 千円

城里町との広域連携事業として、御前山や那珂川などの観光資源を活用し、観光誘客を図ります。



【土木費】

・ 橋梁耐震化事業 299,800 千円

久慈川に架かる宇留野坏橋、辰ノ口橋の耐震補強工事を実施します。

・ 橋梁維持補修費 80,000 千円

橋梁長寿命化修繕計画に基づき、大桂大橋の維持工事を実施します。

・ 道路新設改良費 302,541 千円

市道の改良・舗装工事を行い、道路交通体系を整備し、生活の利便性を図ります。

・ 常陸大宮駅周辺整備事業 2,586 千円

常陸大宮駅周辺整備の事業化へ向けて、周辺住民や関係機関との調整を図ります。



【消防費】

・ 広域避難計画避難経路図作製費 3,100 千円

原子力災害に備え、広域避難計画避難経路図を作製し、各戸に配布します。

・ 防災行政無線デジタル化整備事業 374,577 千円

固定局のデジタル化に伴い、各総合支所単位で管理していた防災行政無線を本庁で一括管理することで、より明確で迅速な広報体制を築きます。

・ 消防施設建設費 30,655 千円

消防団の消防機械器具置場建築工事を実施します（第12分団第1部、第15分団第1部）。

・ 消防ポンプ自動車更新事業 38,077 千円

消防団の消防ポンプ自動車の更新をします（第12分団第1部、第14分団第1部）。

・ 警防業務管理運営費（消防活動用ドローン導入事業） 393 千円

自然災害や河川での水難事故のほか、行方不明者の搜索、林野火災など多方面でドローンを活用することで、早期に現場を把握し災害等を軽減します。



【教育費】

・ 第二中学校整備事業 150,130 千円

第二中学校外構工事を実施します。

・ 小学校防犯カメラ設置事業 15,250 千円

児童の安心と安全確保のため、小学校に防犯カメラを設置します。

・ 市史編さん事業 20,239 千円

市史編さん基本方針に基づき、市史に関する調査研究を実施します。

・ 茨城国体開催推進事業 7,782 千円

平成31年の茨城ゆめ国体開催に向けて実行委員会と共同で準備を進めます。
(本市開催種目：なぎなた)





ひたまるさんちの家計簿

平成 29 年度の一般会計予算を 1/5000 に縮小して家計簿を作りました。

市の財政と家庭の家計簿では仕組みが違うので、完全な置換えが難しくわかりづらいところがあることをご了承ください。

収 入					
収入費目	歳入区分（目的別）	平成 29 年度		平成 28 年度	
		家計の収入	市予算額	家計の収入	市予算額
給 料	市税・分担税・負担金・使用料及び手数料等	113万円	56億2,482万円	112万円	55億8,607万円
実家からの援助	地方交付税・各種交付金・国県補助金等	240万円	119億8,228万円	258万円	128億8,489万円
不動産収入	財産収入	1万円	7,409万円	1万円	7,105万円
銀行などからの借入	市債	39万円	19億6,980万円	52万円	26億280万円
貯金の取崩し	繰入金	47万円	23億2,901万円	29万円	14億7,519万円
前年度の残金	繰越金	6万円	3億円	6万円	3億円
1年間の収入合計		446万円	222億8,000万円	458万円	229億2,000万円
自分の収入（自主財源）		167万円	83億2,792万円	148万円	74億3,231万円
他からの収入（依存財源）		279万円	139億5,208万円	310万円	154億8,769万円

支 出					
支出費目	歳出区分（性質別）	平成 29 年度		平成 28 年度	
		家計の支出	市予算額	家計の支出	市予算額
食 費	人件費	77万円	38億2,086万円	79万円	39億6,684万円
電気・水道代等	物件費（予備費含む）	73万円	36億2,958万円	76万円	38億805万円
医療費用等	扶助費	73万円	36億4,419万円	69万円	34億3,279万円
ローンの返済	公債費	54万円	26億8,855万円	54万円	26億7,760万円
家・車の修理代等	維持補修費	2万円	1億429万円	2万円	1億529万円
区会費等 お祝い金等	補助費等	46万円	23億1,992万円	47万円	23億3,632万円
子どもへの仕送り	繰出金	57万円	28億5,553万円	56万円	28億1,951万円
家の増改築・車の購入代等	投資的経費（普通建設事業費・災害復旧費）	44万円	22億308万円	73万円	36億6,010万円
友人へ貸したお金	投資及び出資金・貸付金	1万円	4,224万円	1万円	4,043万円
貯 金	積立金	19万円	9億7,176万円	1万円	7,307万円
1年間の支出合計		446万円	222億8,000万円	458万円	229億2,000万円

■問い合わせ■ 財政課 財政グループ ☎ 52-1111（内線 375）

人事異動について

■退職		平成 29 年 3 月 31 日付
役 職	氏 名	
総務部長	山 崎 俊 夫	
市民部長（兼）危機管理監	宇留野 功	
上下水道部長	金 子 克 司	
山方総合支所長（兼）経済建設課長	宮 崎 正 美	
美和総合支所長（兼）市民福祉課長	河 西 秀 美	
緒川総合支所長（兼）市民福祉課長	岡 崎 任 一	
御前山総合支所長（兼）経済建設課長	石 崎 重 昭	
教育委員会事務局教育部長	山 本 洋 一	
消防本部消防長	木 村 政 美	
市民部次長（兼）市民協働課長	金 子 正 平	
保健福祉部次長（兼）福祉事務所長（兼）福祉課長	木 村 安 文	
上下水道部次長（兼）下水道課長	皆 川 一 見	
会計管理者（兼）会計課長	岸 明 子	
山方総合支所市民福祉課長	高 林 由美子	
緒川総合支所経済建設課長	本 橋 守	
総務部税務徴収課長	森 戸 耕 造	
市民部環境課長	橋 本 敏 彦	
美和総合支所経済建設課参事	栗 田 喜代子	
御前山総合支所経済建設課参事	相 田 進	
学校教育課参事（兼）山方学校給食センター所長	関 仁 三	
生涯学習課参事（兼）御前山事務所長	小 橋 久美子	
生涯学習課参事（兼）図書情報館長	栗 原 次 男	
生涯学習課課長補佐（兼）大宮公民館長	佐 藤 けい子	
上下水道部水道課技術員	広 木 俊 次	
山方保育所調理手	清 水 典 子	
山方学校給食センター調理手	五位渕 輝 子	
山方学校給食センター調理手	鈴 木 とし子	
御前山学校給食センター調理手	佐 藤 昭 子	
御前山学校給食センター調理手	糸 井 清 美	
御前山学校給食センター調理手	皆 川 八千代	
西消防署副署長	鯉 沼 裕 一	

■採用		平成 29 年 4 月 1 日付
政策審議室	企画政策課	奥 村 理 沙
総務部	総務課	小 室 佑 太
市民生活部	市民課	川 田 美衣奈
	市民協働課	石 川 優 水
	安全まちづくり推進課	小 林 公 則
保健福祉部	社会福祉課	粒 良 育 美
	こども課	梶 山 明日香
	介護高齢者課	横 山 楨 子
産業観光部	商工観光課	岸 浩 樹
	農林振興課	小 室 かおり
建設部	都市計画課	菊 池 雄 治
上下水道部	水道課	平 野 一 成
	下水道課	小野瀬 和 弥
教育委員会	学校教育課	宮 崎 開 斗
	文化スポーツ課	高 橋 拓 也
		小 磯 晴 香
消防本部	総務課	鹿 島 崇
		飛 田 涉
		鈴 木 拓 巳
		海 野 佑 樹

■配置換え（課長以上のみ記載）		平成 29 年 4 月 1 日付
部 名	役 職	氏名
政策審議室	秘書広聴課長	高 野 浩 之
すぐ対応課	すぐ対応課長	笹 崎 宗一朗
総務部	部長	坂 井 秀 規
	次長（兼）総務課長（併）監査委員事務局長	相 田 寿 美
	財政課長	小田倉 則 一
	税務徴収課長	佐 藤 民 子
地域創生部	部長	國 松 章
	次長（兼）地域創生課長	坏 栄 一
	山方支所長	鈴 木 良 則
	美和支所長	岡 崎 孝 敬
	緒川支所長	神 永 通 憲
	御前山支所長	石 井 照 久
市民生活部	部長（兼）危機管理監	大 森 清 文
	次長（兼）市民課長	細 貝 秀 樹
	市民協働課長	桐 原 英 夫
	生活環境課長	中 嶋 孝
	安全まちづくり推進課長	森 嶋 一 徳
保健福祉部	部長（兼）福祉事務所長	富 嶋 稔 夫
	次長（兼）社会福祉課長	田 沢 一 夫
	こども課長	草 野 仁 一
	介護高齢課長	瀧 喜代子
	医療保険課長	金 子 重 文
	健康推進課長	阿久津 智 子
産業観光部	部長（併）農業委員会事務局長	大 貫 保 美
	次長（兼）商工観光課長	栗 田 和 弘
	農林振興課長	桼 村 勝 弥
建設部	部長	大 貫 亨
	次長（兼）土木建設課長	篠 田 義 廣
	都市計画課長	相 澤 信 一
上下水道部	部長	内 田 善 一
	次長（兼）水道課長	加藤木 信 也
	下水道課長	野 沢 慶次郎
会計課	会計管理者（兼）会計課長	宇留野 久美子
農業委員会事務局	産業観光部次長（併）事務局次長	小 林 保 夫
教育委員会事務局	教育部長	桼 村 英 子
	学校教育課長	諸 澤 正 行
	生涯学習課長	大 町 隆
	文化スポーツ課長	皆 川 嗣 郎
消防本部	消防長	坏 司 一
	次長（兼）総務課長	川 澄 節 雄
	予防課長	内 田 正 行

茨城県が舞台

いよいよ4月3日(月)放送スタート!

平成29年度前期 NHK連続テレビ小説

ひよっこ

ドラマの舞台は、茨城県北西部。

農業産出額全国第2位を誇る茨城県の北西部には、清流に育まれた豊かな田園や里山が広がります。茨城県が連続テレビ小説の主な舞台になるのは、第14作「鳩子の海」に次いで2回目です。お楽しみに!

「ひよっこ」人物相関図 ～故郷編～

「ひよっこ」とは

連続テレビ小説・第96作「ひよっこ」は、東京オリンピックが開催された1964年から始まる物語。

高度成長期の真っただ中、日本の発展を支えたのは、地方から上京し懸命に働いた名もなき人々でした。

この物語のヒロインも、そんなひとり。

集団就職で上京した“金の卵”のヒロインが、自らの殻を破って成長していく波瀾万丈の青春期です。

放送予定:4月3日(月)～9月30日(土)全156回
NHK総合・午前8時～ほか



3/4

第13回まちづくりネットワーク大会を開催

市内で様々な活動を行っている団体や個人を緩やかにつなぐ、市まちづくりネットワーク大会が開催されました。

大会は3部構成で、第1部では「続ける秘訣」をテーマに、市外の人気イベントに携わっている植田真理子さんをゲストに招き、意見交換会を開催。楽しみながら活動を続ける秘訣について話を聞き、お互いの活動について情報や意見を交換し、まちづくりについて改めて考えることができた、良い機会となりました。

【第1部】植田真理子さんを交えた意見交換会

【第2部】2016年度市まちづくりネットワーク及び登録団体の活動報告

【第3部】2017年度市まちづくりネットワークの活動の方向性について



▲ 第1部の意見交換会



▲ 大館市特産品の試食会

また、友好都市を結んでいる大館市特産の試食会も行われ、参加者からは「おいしい」と好評でした。食文化を知ることで、大館市をより身近に感じることができたようです。

来年度は、まちづくりネットワーク会議・川原の音楽会・ウダーベ音楽祭を実施する予定です。まちづくりネットワークの活動に参加したい、ネットワークに加盟したいという方は、お気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】

まちづくりネットワーク 代表 倉田稔之 ☎ 54-8118

市民協働課 市民協働グループ ☎ 52-1111 (内線128)

2月~

ふたりの永遠の思い出に…オリジナル婚姻届をどうぞ！

市では、結婚情報誌「ゼクシィ」(株式会社リクルートマーケティングパートナーズ)とのコラボレーションによる、「まちキュン・ご当地婚姻届」のダウンロードサービスを開始しました。

このオリジナル婚姻届は、「西塩子の回り舞台」の屋

根となっている竹を組み上げた構造の美しさを表現しつつ、久慈川・那珂川の清流と鮎など、市の特色を生かした親しみのあるデザインとなっています。結婚される二人の一生の思い出に、ぜひご活用ください。

1枚目(提出用)全国の市町村に提出可能



2枚目(記念用)記念として手元に残せます



◆こちらからダウンロードして A3 用紙に印刷のうえご利用ください

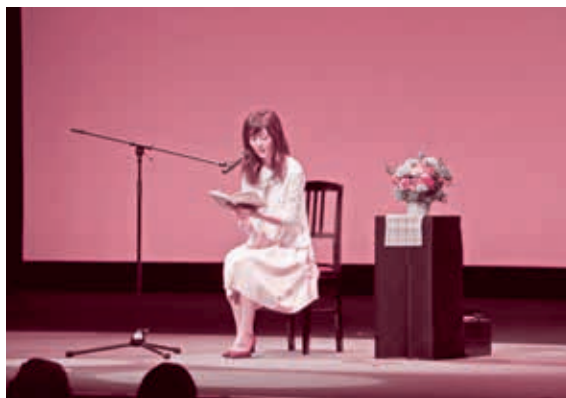
⇒ <https://www.recruit-mp.co.jp/machi/hitachiomiya/>

3/19

家庭教育講演会「白石美帆ハートフルライブ」

市文化センターで、常陸大宮大使で女優の白石美帆さんによる講演会が開催されました。講演会はハートフルライブと題し、白石さんが選んだ詩集の朗読やトークショーなどが行われ、間には同じく本市出身の若手シンガーソングライターの平島慎吾さん率いる‘Shingo Hirashima Group’によるミニライブも行われました。

白石さんは、数年前から「大使として地元に関わりたい」と考え、今回のボランティアイベントを企画。この日は、開場前から入場者が列を作る盛況ぶりで、市内外から約970人が来場しました。



▲ 詩集を朗読する白石美帆さん

トークショーでは、本市での子どもの思い出や芸能界に進んだきっかけなど、様々なエピソードが語られ、白石さんの本市に対する想いが強く感じられるものでした。

また来場者から白石さんへの質問を募集し、ユーモアを交えて答える一幕もあり、来場者との和やかな交流も生まれ、飾らない人柄や温かい話しぶりに会場はやさしい空気に包まれました。



▲ 楽しい質問に場内が盛り上がりしました

2/19

おやもりうた 親守詩全国大会で受賞

第4回親守詩全国大会で、山方保育所すみれ組の太津結菜さん（5歳）の作品が、連歌部門で佳作を受賞しました。

親守詩とは子どもが親を思って作る詩で、作文・詩部門、定型詩部門、連歌部門があり、全国から約9万点の応募がありました。受賞した連歌部門は、子どもが上の句（五・七・五）、親が（七・七）をつくる形式です。

【受賞作品】

（子）なりたないな いつかすてきな おひめさま

（親）なりたくないな 花嫁の父



▲ 受賞した太津さん親子

3/12

第3回文書館カレッジを開催

第3回文書館カレッジ「鎌倉・南北朝期の佐竹氏」を、大田原市那須与一伝承館学芸員の前川辰徳さんを講師に迎えて開催しました。

「シリーズ常陸大宮と佐竹氏その2」となる今回は、佐竹氏の勢力が弱まったとされる金砂合戦以後、鎌倉・南北朝時代の佐竹氏がどのように勢力を回復し、常陸北部で生き残っていったのか、新たに発掘された本市に関する史料の紹介も交えたお話でした。この日は200人を超える来場者でにぎわい、佐竹氏への関心の高さがうかがえました。

第4回は9月頃を予定しています。



▲ 佐竹氏について語る前川さん

3/12 華麗なマーチングバンドを披露

西部総合公園体育館で、県立大洗高等学校マーチングバンド「BLUE-HAWKS」の演奏会が開催されました。

この行事は、更なる文化向上のために市文化協会が主催し、企画・実施したものです。チケットは当日を待たずに完売し、文化協会会員など約 800 人が来場しました。普段とは違い、アリーナから見下ろすマーチングバンドの演奏や演技は圧巻で、聴衆の心を魅了していました。

また大洗高校には、御前山中学校出身の部員 1 名も在籍していて、今後の活躍が期待されます。



▲ 一糸乱れぬ動きに魅了されました

3/22 美和小学校の体育館が完成

美和小学校の屋内運動場が完成し、竣工記念式典が行われました。

新しい屋内運動場は鉄骨造の 2 階建てです。耐震に十分配慮した構造で、床を従来の板材ではなく、スポーツ塩ビシートを採用して、安全で快適なスポーツ環境を整えるとともに、本市の木材をふんだんに使用することで、あたたかな空間を作り出しています。

また、スポーツの振興や災害時の避難場所として、地域の重要な拠点としても期待されます。



▲ 新体育館の前でテープカットを行いました

3月 市内の小中学校が表彰

【緒川小学校】

小学校理科教科担任制のモデル校として、高学年の理科の授業で教科担任制を実施。



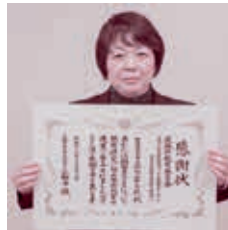
【大宮北学校】

小学校理科教科担任制のモデル校として平成 26 年度に指定。児童の学力向上に努めた。



【御前山中学校】

高校専門指導員の中学校英語教育研修支援校として、指導法の研修や授業公開を実施。



【大宮中学校】

オリパラ教育推進事業推進校に指定され、パラオ共和国の役員等を招いて交流を実施。



3/17 新しい大使に委嘱状を交付

本市では、市の魅力や情報を広く発信してもらおうと、各分野で活躍する方に常陸大宮大使を委嘱しています。

今回新しく委嘱したのは、プロライダーの大森雅俊さん。大森さんは、2015 年に全日本選手権長野大会で優勝、2016 年には年間チャンピオンとなりました。また海外大会にも招待され、世界的に活躍しています。

入賞した表彰台では「ひたまる」のぬいぐるみを持ち、全国や世界に向けて本市の PR 活動を行っていて、今回大使として委嘱しました。



▲ 委嘱状を受け取る大森雅俊さん

3/20

蔵王町とスポーツ交流

本市と連携して、2020年東京オリンピック・パラリンピックでのパラオ共和国選手団の事前キャンプ地誘致に取り組んでいる宮城県蔵王町のミニバスケットボールチームが本市を訪れ、市内のミニバスケットボールチームと合同練習や試合を行い、スポーツをとおして交流を深めました。



▲ 交流の様子

スポーツ大会結果

第11回常陸大宮市近郊交流卓球大会

開催日：3月5日

主催：市卓球連盟（寺門信義会長）

会場：西部総合公園体育館

【男子団体】

優勝：Over 常陸野

準優勝：那珂市立第四中学校 A

第3位：常陸野ファイターズ A

真岡市立真岡中学校 A

【女子団体】

優勝：Over Limit

準優勝：球友クラブ Jr. A

第3位：日立大沼

藤代卓信会 A



▲優勝した Over 常陸野



▲優勝した Over Limit

第7回常陸大宮市近郊中学校ソフトテニス大会

開催日：3月11日

主催：一般財団法人常陸大宮市体育協会

会場：西部総合公園テニスコート
家和楽運動公園テニスコート

参加チーム：男子の部 8 チーム

女子の部 12 チーム

【男子の部】

優勝 東海村立東海中学校

準優勝 常陸大宮市立大宮中学校

第3位 那珂市立第一中学校、東海村立東海南中学校

【女子の部】

優勝 那珂市立第一中学校

準優勝 常陸大宮市立大宮中学校

第3位 那珂市立第二中学校、東海村立東海中学校

第44回那珂地区剣道錬成大会

開催日：3月19日

主催：那珂地区剣道連盟

会場：西部総合公園体育館

【団体の部】

部 門	優 勝	準 優 勝	第 3 位	
小学生低学年	大子剣友会	御城館 A		
小学生高学年	大子剣友会	御城館	横堀剣道	
中学女子	那珂二中 A	那珂四中 A	東海中 A	那珂二中 B
中学男子	大子剣友会 A	大子剣友会 B	東海中 A	明峰中
高校・一般	那珂高校 A	白雲会 B	チーム坏家	御城館

【小学生初心者個人錬成の部】

優秀賞	寺門 爽（芳野剣心会）
	鈴木蒼空（正念館）
	菊池創太（御前山剣道スポ少）
	川又美海（御前山剣道スポ少）
	村井真凜（大子剣友会）
	鶴東 翔（横堀剣道）
	庄司知由（菅谷少年剣友会）

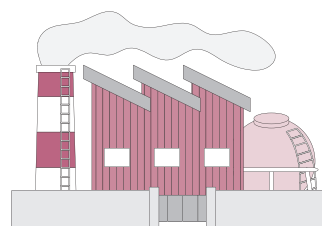
2017年
4月1日～

ガスの小売全面自由化がスタート

これまで、都市ガスの契約は地域ごとに特定の業者としか契約できませんでしたが、自由化により様々な業種や業態の中から、消費者が契約先を選択することが可能となりました。正確な情報を収集し、契約内容をよく理解しましょう。また、便乗した勧誘にも気を付けましょう。

【アドバイス】

1. 小売全面自由化で、新たな機器を購入する必要はありません。
自由化に便乗したガス機器等の販売が行われています。必要性を十分に検討して判断しましょう。
訪問販売・電話勧誘の場合、法定事項が記載された契約書面の受領日から起算して、8日以内であればクーリング・オフができます。
2. ガス会社の代理店を名乗る電話であっても、不審に思った場合はその場で安易に情報を伝えず、社名や担当者名、連絡先等を確認し、ガス会社にそれを伝えた上で、本当に代理店かを確認しましょう。
3. ガス小売事業者は、契約内容（料金の算定方法、供給開始の予定日や設備工事に伴い費用負担が生じるのか否か等）について、締結前に説明することが義務付けられています。契約締結する際には、ガス小売業者からしっかりと内容を確認し、納得したうえで契約を締結することが重要です。
4. 不明な点等があれば、経済産業省電力・ガス取引監視等委員会の相談窓口へお問い合わせください。
(☎ 03-3501-5725)



【問い合わせ】

茨城県消費生活センター ☎ 029-225-6445
常陸大宮市消費生活センター ☎ 52-2185(直通)(本庁商工観光課内)
※月・水・金曜日は消費生活相談員が対応します。



善意をありがとう

<新学期を迎える児童生徒へ>



J A 常陸農業協同組合
通学帽・教材



大宮地区交通安全協会
ランドセルカバー&タスキ



常陽銀行 防犯ブザー

(順不同・敬称略)

地域おこし協力隊

No.12

がゆく

地区活性化担当の志賀です。

一年目は市内の様々な活動に顔を出し、お手伝いを中心に活動してきました。どこでも皆さんが快く接してくれ、市のことをよく知ることができ、横浜から遊びに来た友人を案内できるようなりました。

この一年間、「何をしたら地域が活性化するのだろう」とずっと考えてきました。しかし、地域という実体のないものを捉えることはとても難しく、活性化は定義が曖昧な上に成果が分かりにくい。私の中の「地域活性化」の答えは、まだまだ見つかりそうにありません。

そこで視点を変えて、「地域のため」ではなく、まずは「自分のため」に活動することに決めました。せっかく常陸大宮市に来たのだから市ならではの生活を存分に体感し、そこから地域を巻き込んでいく。そう決めたら視野が広がり、今までやりたいと思わなかった農業にも興味が出てきました。

地域おこし協力隊 2 年目、私はお米づくりにチャレンジします。イベントも企画しますので、ぜひ諸沢地区に遊びに来て下さい。



▲ 4月から作り始める田んぼです

Vol.34

職員のつぶやき ~職員リレートーク~

昨年度採用水道課所属の秋山貴志です。業務は主に、窓口対応や各種届出の受付、郵送物の発行などを担当していました。今年4月からは新しい業務を担当しています。時が経つのは早いもので、採用されてから1年が経ちました。大学を卒業して入庁し、最初は社会人としての自覚を持たないまま仕事をしていました。しかし次第に仕事をする中で社会の厳しさやお金を稼ぐことの難しさを学び、「仕事をする」ということの意味が分かってきました。

まだまだ未熟者ですが、早く一人前の職員になれるよう頑張ります。

秋山さん ▶



昨年採用された、水道課の小池一輝です。

私は水道設備の更新・修繕や施設の維持管理を行っています。水道は夜間休日を問わず絶え間なく動き、夜中に異常が発生した時でも、眠い目をこすりながら確認をしなければなりません。

皆さんの元へ安全な水を届けることは、簡単なようで難しいことだと日々感じています。

先輩たちからは、経験に基づく適切なアドバイスをもらえるので、良い勉強となっています。これからさらに経験を積み、責任をもって取り組んでいきたいと思っています。

◀ 小池さん

いっしょにまちづくり

旅気分です。常陸大宮市山方にやって来てから早いもので40年が経ち、無事に還暦も過ぎ、昨年から息子と同年代の方々と久慈川原本家の一員となりました。顔見知りかほとんどいなかった茨城で、こうして繋がれたのは、家庭から一歩踏み出せる環境があったからかもしれません。地域に馴染み、受け入れてくれる、そんな温かな関係性のおかげで素敵な出会いがたくさん頂けたと思っています。

今は、インターネットやスマートフォンなどの便利なツールが田舎暮らしをフォローしてくれ、人と人を繋いでくれています。都会に住むことや人混みが苦手な私ですが、日々の暮らしが自然に恵まれ、豊かで素敵な環境の中で生活していることを伝えていこうと思っています。



文化センター運営委員長
大串 啓子さん

常陸大宮市史編さんだより Vol.8



「生活の中の文化を『市史』に記録しましょう」

茨城県立歴史館首席学芸員 大津 忠男委員（民俗部会長）

常陸大宮市は5つの旧町村が合併して、とても広い面積を持つ市になりました。市民の方でも、自分の住む地域以外のことは分からないという方もいるのではないのでしょうか。また地元の行事でも、詳しくは分からないと思っている方もいるかもしれません。

例えば、「西塩子の回り舞台・祇園祭・おかしま様行事」など、どうして自分の住む市にはこのような行事があるのだろう」「山間部に住んでいる人たちと、比較的平らな地域に住んでいる人たちの暮らしや考え方に違いはあるのだろうか」「この地域では、なぜ和紙がたくさん作られ、どうやって作ったのだろうか。どこでその紙は使われたのだろうか」といった疑問をお持ちではないでしょうか。

その「どうして」「なぜ」という疑問を私たちも共有し、答えを探したいと思っています。現在分からなくなっていることでも、おじいさんやおばさんに聞いてみるとその理由が分かることもあります。今、行われていることは、少し前の時代の先輩たちから受け継いできた事が多いのですから。今回作られる市史は、特別有名な人たちの歴史ばかりを綴るものではありません。今生きている私たちが、普段の生活の中で行っている行事や何気ない生活文化も、大切な記録として残していきたいのです。



▲ 西塩子の回り舞台



▲ おかしま様行事(盛金地区)

難しいことはありません。お祭りや仕事の現場や地区の集会などを見学させてもらいながら、市民がどのような生活をしてきたのかを教えてもらい記録していこうと思っています。

山や川など自然豊かな常陸大宮市で生きていく中で、人々がどんな暮らしぶりや、どのような文化が育まれてきたのか、一緒に考えさせてください。きっと他に誇れる文化がたくさん見つかるはずですよ。自分達の先輩がどのような苦勞をし、工夫をし、楽しみを見つけ出して生きてきたのかに気付けるかもしれません。

私たち民俗の調査グループは、皆さんの所にうかがいます。常陸大宮市を知りたい私たちにとって、ここに住む皆さん一人ひとりが先生です。ぜひ、気軽にいろいろなことを教えてください。

■問い合わせ■ 文化スポーツ課
文化スポーツグループ
☎ 52-1111（内線 344）

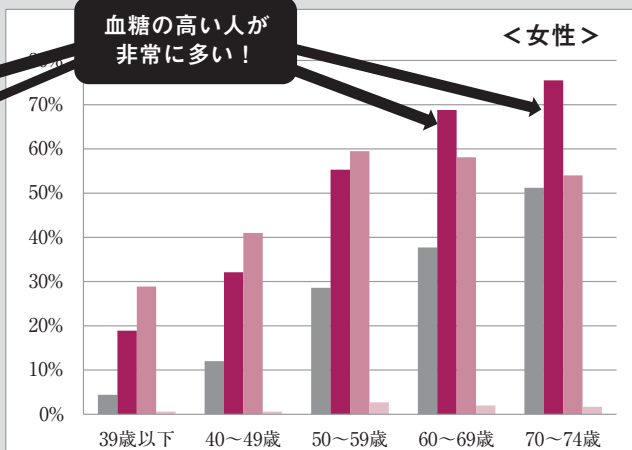
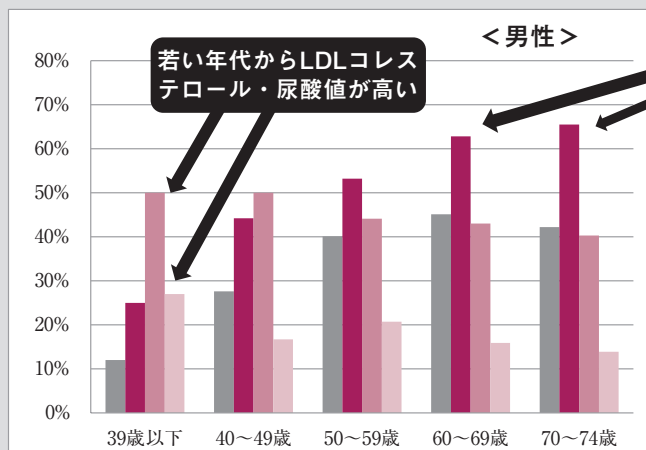
かがやきだより vol.1

総合保健福祉センター「かがやき」から

健康診査結果についてお知らせします（平成 28 年度）

< 基準値以上の人の割合 >

■ 血圧 ■ HbA1c(血糖) ■ LDL(悪玉) コレステロール ■ 尿酸(痛風)

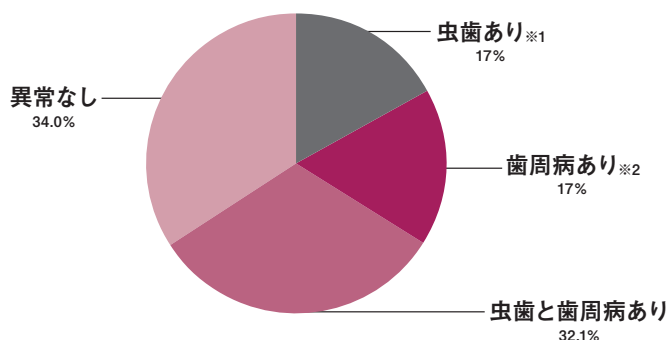


資料：健康推進課

妊婦歯科健康診査結果についてお知らせします（平成 28 年度）

妊娠すると、女性ホルモンの影響や食事回数の増加によって歯周病や虫歯になりやすいため、本市では平成 28 年 1 月から妊婦歯科健康診査を開始しました。

〈妊婦歯科健康診査受診者の内訳〉



※ 1 虫歯あり

未処置の虫歯が 1 本以上ある

※ 2 歯周病あり

4 mm以上の歯周ポケットがある

■ 受診者の 7 割弱に歯周病や虫歯またはその両方がみられました。

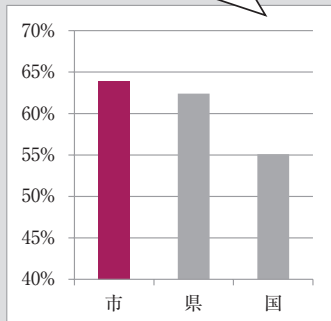
■ 妊婦が歯周病や虫歯になった場合の影響は

- ① 歯周病菌が子宮や赤ちゃんに影響し、早産や低出生体重児を出産する可能性があります。
- ② 妊婦が虫歯だと、生まれてくる赤ちゃんに虫歯菌をうつしてしまう可能性があります。

まずは口の状態をチェック！さあ、歯科健診を受けましょう！

詳しくは、親子（母子）健康手帳交付時に配付した案内文をご覧ください。
紛失してしまった場合は、かがやきにお問合せください。

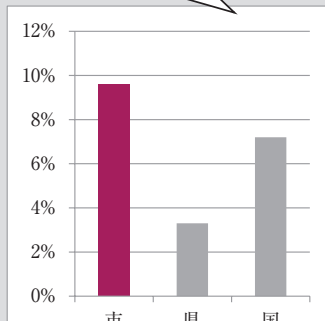
尿酸値が高い人の割合



資料：KDBシステム

尿酸値が高くなると、痛風・尿路結石などの合併症の他にも、血管の内側を傷つけ動脈硬化を引き起こします。

血糖値が高い人の割合



資料：KDBシステム

HbA1c が高い状態（高血糖）が続くと、糖尿病につながります。それが続くことによって血管の内側を傷つけ、動脈硬化を引き起こします。腎臓の非常に細い血管が傷つくと働きが低下し、人工透析が必要になります。近年、75歳までに透析を開始した方の半数は、糖尿病が原因でした。

尿酸・血糖値が高い人が、本市では全国や県の割合と比べて多い！

高尿酸・高血糖のほかにも、高血圧や高脂質の状態が重なったり、続いたりすることで…

**血管が傷みます！
（動脈硬化）**

特に腎臓は、非常に細い（髪の毛よりも細い）血管の集まりなので、血管の傷みは重大です。また、腎臓は一度悪くなってしまうと改善することが難しい臓器です。

あなたの腎臓は疲れていませんか？まずは自分の体を知ることが予防の第一歩です！

心臓・脳・腎臓

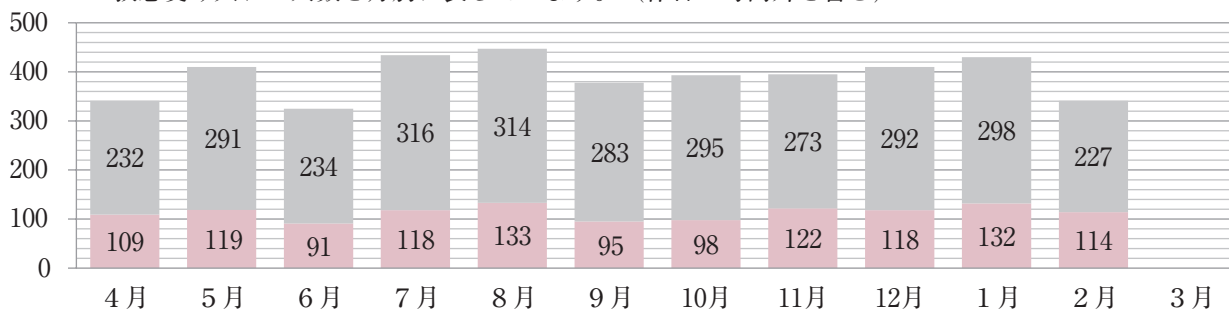
今年も健康診査を受けましょう！

今年度も、各地域で健康診査を実施します。詳しい内容については、3月に各戸配布した「平成29年度各種健（検）診について」、健康カレンダー、広報常陸大宮お知らせ版、ホームページでご確認ください。

■問い合わせ■ 健康推進課【総合保健福祉センター（かがやき）】 ☎ 54-7121

〈平成28年度 常陸大宮済生会病院 救急患者受入状況〉

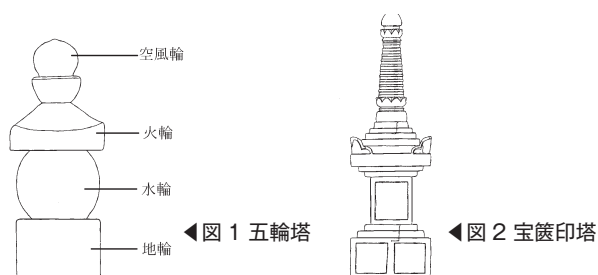
※救急受け入れの人数を月別に表しています。（休日・時間外を含む）



ふるさと
見て歩こう
第111回

市内の五輪塔を探して

市内には多くの「五輪塔」や「宝篋印塔」があります。どちらも主に中世（平安時代末・鎌倉・室町・戦国時代頃）のお墓や供養塔として使われた、石塔の一種です。当時はこのような石塔をお墓に建てることができたのは、武士や僧侶といった身分のある人々の可能性が高いのですが、墓誌が刻まれてないものも多く、いつどのような目的で建てられ、どのように使い分けされていたのかなどの詳しいことはわかっていません。



宝篋印塔は佐竹氏の墓などで注目されることも多く比較的研究がされているので、今回は五輪塔についてお話ししましょう。

五輪塔は世界の全てを構成しているとする地・水・火・風・空の五つの要素（五大）を表す4つの石（空風輪・火輪・水輪・地輪）で作られています。

石を重ねただけでバラバラになりやすいため、重ね方が違っていたり、宝篋印塔と合体していたり、一部のみが畑のわきなどにそれと知られず転がっていることもあります。

五輪塔は土饅頭の上に建てられた木製の卒塔婆が石製に変わったことに始まると考えられており、平安時代の末期には京都近辺で作られていました。

鎌倉時代には関東に広まり、大型のものが茨城県南部に多く残っています。この頃の五輪塔は、一つ一つのパーツの角がシャープで丁寧に加工されています。

室町時代になると空風輪が大きくなり、火輪の反りが弱くなります。水輪もつぶれたような形になっていきます。

戦国時代には空風輪の丸みが無くなり、空輪と風輪の間に刻みを入れるだけの表現が多くなります。曲線や角はより退化しシャープさは失われます。さらに簡略化が進み、小型の五輪塔が急激に増え、個人の供養塔が造立される傾向が強まります。小型だと倒れやすいため一石や二石でつくる五輪塔も現れます。



▲ 図3 形の変遷（左：空風輪 右：火輪）

ちなみに、近畿地方北部では舟形の石に五輪塔を刻んだ舟形五輪塔が多いのですが、これが後の江戸時代に、墓誌が刻まれただけの先が尖った墓石につながっていきと考えられます。

以上の歴史から、市内にある五輪塔の多くは戦国時代後半から近世初頭のものが多いと推測できます。ただし、全国的な変遷とは異なる形態のものもあり、周辺地域を更に収集・分類することで明らかにしていく必要があります。多くは小田野地区で見つかるような形（図4）で、近隣市町村のものと近似していますが、山方の常安寺にある五輪塔群（図6）などとはとても独特な形をしています。同寺にある大型の五輪塔（図7）を模した可能性が考えられますが、近隣に類似の五輪塔が無いため、はっきりしたことはいえません。

五輪塔は、中世の城館跡周辺で見つかる場合が多いようです。現在確認している市内の城館跡は40か所ほどですが、茨城城郭研究会によると70か所近くにもなります。市内の集落の多くが、これらの城館を中心に形成されているので、皆さんの周辺にも五輪塔の一部が何気なく転がっているかもしれません。一見ただの石ですが、戦国時代に生きた武将の墓石の一部だと思えば、見え方も変わってくることでしょう。

発見された方は、ぜひ情報を教育委員会文化財担当者までお寄せください。



▲ 図4 小田野城麓五輪塔群



▲ 図5 宇留野向福寺五輪塔



▲ 図6 常安寺五輪塔群



▲ 図7 常安寺大型五輪塔

■問い合わせ■

文化スポーツ課 文化スポーツグループ ☎ 52-1111（内線 343）



市長が感謝状を贈呈しました

3月16日、市内で発生した緊急事態に対し、救命活動や消火活動を行った二人に、三次市長から感謝状が贈られました。

新居晃さん（下町）は、昨年10月に宇留野地内で心肺停止状態の男性を発見し、素早く適切な心臓マッサージを実施。その後救急搬送された男性は、一命を取り留めました。

また柳田雄介さん（下小瀬）は、今年2月に門井地内で発生した火災で、迅速な初期消火を行い、消防隊が到着する前に火を消し止めました。柳田さんは、消防団に所属している兄の災害メールで火災発生を知り、現場の消火栓を操作して消火にあたり、近くの住宅への延焼を防ぎました。



▲表彰された柳田さん（左から2番目）と新居さん（右から2番目）

山火事を防止しましょう

これから新緑の季節を迎え、ハイキングや山菜採りなどで山に入る機会が増えます。

休憩中に一服…“何気なく捨てた1本のたばこ”でも、それが取り返しのつかない大きな山火事につながる可能性があります。

山火事は延焼しやすく消火しにくい火災で、大規模な火災に発展して地域社会に甚大な被害を与えることから、山火事を発生させないことが最も大切です。

一人ひとりの力を合わせ、恐ろしい山火事を防ぎましょう。

【山火事を防ぐポイント】

- ・ 枯れ草等のある場所では、たき火をしない
- ・ 火気使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火する
- ・ 空気が乾燥している時や風の強い日には、たき火や火入れをしない
- ・ 指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに、投げ捨てをしない
- ・ 火遊びはしない



平成29年全国山火事予防運動統一標語

「火の用心 森から聞こえる ありがとう」

ひたまるがゆく

3月25日にオープン1周年を迎えた、道の駅常陸大宮かわプラザ。その記念イベントに参加してきました。

イベントでは、野菜の袋詰めやガラポン抽選会が行われ、ひたまるは宮城県南三陸町の海産物販売を一生懸命お手伝い。南三陸直送の美味しい食べ物をみんなに味わってもらいました。その中で特に人気だったのが、その場で網焼きにした「焼きホタテ」。ジュージューと香ばしい匂いに誘われたのか、すぐに売り切れてしまいました。他にも常陸大宮市の特産品ブースなどが出店し、多くの来場者のお腹を満たしたようです。

美味しいものに目がないひたまるも大満足のイベントでした。 ▲子どもたちと特産品ブースを見学するひたまる



スポーツクラブひたまる25情報局 Vol.32

3月25日に霞ヶ浦ウォーキングを行いました。

晴天に恵まれ、35人の参加者は暖かい春の日差しの中、湖畔を約7km歩きました。参加者の中にはボールを持参し、ノルディックウォーキングを行う方もいました。ノルディックウォーキングは、通常のウォーキングよりもカロリー消費量が多く、近年注目を集めているニュースポーツです。昼食を食べた後は、予科練記念館を見学しました。



■問い合わせ■

スポーツクラブひたまる 25 事務局 ☎ 55-9666
文化スポーツ課文化スポーツG ☎ 52-1111 (内線 342)

御前山ビオ トープ周辺の植物等

宮城県以南の本州、四国、九州に分布し、山地の沢沿いなどの湿った所に生える多年草です。高さは10～20cmになります。

根元から出る数個の葉には長い柄があり、茎の上部につく葉には短い柄があって対になって出ます。4～5月頃、直径6～8mmほどの黄色みを帯びた白色の花を咲かせます。花の後につく袋状の果実がサバの尾に似ていることから、この名前がつけられました。

トウゴクサバノオ



(キンポウゲ科シロカネソウ属)

(写真・データ提供 御前山ダム環境センター)

常陸大宮市の人口

(4月1日現在・推定常住者)

総人口 41,637人

(男 20,532人 女 21,105人)

世帯数 16,065世帯



QRコードから市のツイッターがご覧になれます

広報 常陸大宮 4月 第151号

発行日 平成29年4月25日

発行/常陸大宮市 編集/秘書広聴課

〒319-2292 茨城県常陸大宮市中富町3135-6

TEL 0295(52)1111 FAX 0295(53)6010

E-mail hishokou@city.hitachiomiya.lg.jp

URL http://www.city.hitachiomiya.lg.jp/

